

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和7年2月21日(金)、27日(木)
クラス名(年齢)	ひまわり組(3, 4, 5歳児)
年間テーマ	生き物

1. 活動テーマ

<テーマ>

身近な自然、生き物

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

- ・ライトテーブルと書画カメラの使い方を年長児に伝えると、様々なものにより関心を持ち、観察したがる姿があった。
- ・草花や木の実の生態や種類について関心を持っていた。

2. 活動スケジュール

- ・ライトテーブルや書画カメラを使ってみる。
- ・身近な自然に関心を持つ。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

- ・ライトテーブル
- ・書画カメラ
- ・モニター
- ・図鑑

4. 探求活動の実践

<活動内容>

- ・ライトテーブルや書画カメラを使って様々な物を観察してみる。
- ・図鑑を使い調べてみる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>見つけた植物や木の実がどの種類か、どんな生態か気になり、図鑑で調べる。</p> <p>ライトテーブルや書画カメラを使って、じっくり観察する。</p> <p>持ち帰ってきた野草を観察してみると小さなトゲがたくさん生えていることを見つける。</p> <p>草花だけでなく、カタツムリの殻など様々な物に関心を持ち、観察してみる。</p> <p>拾ってきたどんぐりを大きさや形など細かく分類して分ける姿があった。</p> <p>どんぐりの種類に興味を持ち、どの種類か調べていた。</p>	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・観察できる道具が増えたことで、身近な植物により関心を持って調べたり触れることが出来、関心が深まった。
- ・よく観察してみないと気が付かない特徴があり、気が付いた時には驚きと共に喜ぶ姿も見られ、意欲が高まっているように感じた。
- ・どんぐりはその後制作に使う姿も見られ、分類したことで作りたいものにあった大きさを選びやすく「わかりやすい」と感じている姿が見られ、楽しんでた。